

コード	名 称	区分	コード	名 称
事業名	444 健康づくり推進事業	会計	01	一般会計
		款	04	衛生費
		項	01	保健衛生費
		目	01	保健衛生総務費
基本 施策	01 10万市民の健康を維持する	細目	244	健康21推進事業
		細々目	52	健康づくり推進事業
行革大綱の重点事項番号				
担当部署	コード	130900		担当者
	名称	健康福祉部 健康推進課		氏名
			入 本 理	連絡先
			22 - 9653	(内線) 2713

事務事業の概要 (Plan)

対象(誰を、何を)	健康に関心を持つ市民	※対象件数
成果(どうする)	生活習慣病の予防や転倒予防を行い、生活のなかで運動習慣の定着化が図れ、寝たきり予防や医療費削減につながる。	
根拠法令・要綱等	伊賀市健康づくり推進条例	
開始年度	平成 16 年度	関連事業
終了年度	平成 21 年度	健康21推進事業
H21 事業 内容	健康の駅長養成講座 個人を支える地域活動を充実させるために健康活動のリーダーを養成する。	
社会情勢 の変化等		

整備内容(「施設の建設」「整備事業」のみ記入)

1 建設用地	
2 建設面積 (延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	千円

運営体制(「施設の建設」「施設の管理・運営」のみ記入)

1 運営主体	
委託先	
2 配置人員	人
3 年間運営費	千円
4 市内の 類似施設	

事務事業実施にかかる業績とコスト(Do)

活動指標	指標名	単位	実績値		目標値	
			H20	H21	H22	H23
忍にん体操講習会実施回数		回	目標 8	目標 8	4	4
			実績 11	実績 13		
健康の駅長養成講座実施回数		回	目標 4	目標 4	4	4
			実績 4	実績 4		

成果指標	指標名	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
				H20	H21	H22	H23
養成講座参加者		養成講座を通して、各地域での活動が期待できる	人	目標 130	目標 130	130	130
				実績 137	実績 116		
				目標	目標		
				実績	実績		

投入コスト	H20 決算		H21 決算		H22 当初予算		H23 当初要求	
	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
直接事業費計 (A)	3,171	3,142	2,675	2,675				
A の 財 源 内 訳	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他	610	622	9	9			
	一般財源	2,561	2,520	2,666	2,666			
事業投入人件費 (B)	0.2 人	1,440	0.2 人	1,440	0.2 人	1,440	0.2 人	1,440
フルコスト(A)+(B)	4,811	4,582	4,115	4,115				

事務事業の評価 (Check)

	判断の基準(該当項目に○をつけてください)	備考欄(特記事項)
必 要 性	法律(条例は除く)で実施が義務付けられている事業	
	個人の方だけでは対処し得ない社会的・経済的弱者を対象に、生活の安定を支援し、あるいは生活の安全網(セーフティネット)を整備する事業	
	特定の市民や団体を対象としたサービスであるが、サービスの提供を通じて対象者以外の第三者にも利益が及ぶ事業	
	事業開始からの目標・目的を概ね達成している事業	
	市民にとっての必要性は高いが、多額の投資が必要、あるいは事業リスクや不確実性が存在するため、民間だけではその全てを負担しきれず、これを補完する事業	
	市民が社会生活を営むうえで必要な生活環境水準の確保を目的とした事業	
	国や県、民間が同様のサービスを提供している事業	
	市民の生命、財産、権利を擁護し、あるいは市民の不安を解消するために必要な規制、監視、指導、情報提供、相談等を目的とした事業	
	民間のサービスだけでは市場全体に望ましい質・量のサービスが確保できず、これを補完・先導する事業	
	受益の範囲が不特定多数の市民に及び、サービス対価の徴収ができない事業	○
有 効 性	事業の対象や環境の変化により、事業ニーズが薄れていない事業	
	【○をつけた場合、ニーズの具体的内容、根拠となるデータ等判断理由】	
達 成 度	当初設定した計画を 100% 実施している。【計画に遅れが生じている場合、改善策】	
	予算の繰越の有無 無 事業実績の活動指標は目標を達成している。	
効 率 性	他の事業主体の活用、事業移管が可能である。	
	基本施策の中で類似・重複する事務事業がある。【事業名】	国保連合会の「高齢者ボランティア活動支援助成事業」を活用しコスト削減に努めるとともに、他事業(健康教育(補助金分))へ一部事業を移管し、経費節減に努める。
改 善 策	受益者負担を求めることができる事業である。	
	全体コストにおける負担構成は適正である。	○
昨 年 度 の 取 組 状 況	コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。	
	昨年度の評価結果に基づく改善策への取り組み状況	
改 善 策	講習会は毎年開催場所を支所単位で順番とする。	
	【状況】 計画のとおり進んでいる	
昨 年 度 の 取 組 状 況	【詳細】	
	駅長養成講座を実施するとともに、川越町健康推進員とのグループワーク、交流会を実施した。	

今後の方向性 (Action)

担当課長氏名	清水 健 司
【方向性】	現状維持
【理由】	健康づくりを継続的・計画的に推進し、「健康都市宣言」の実現を図るために事業を実施することが求められている。
現時点における課題、その他	「健康の駅長」の活動を多くの市民にPRする場を多くする必要がある。(忍者フェスタ以外に)
課題、その他に対する改善策(いつまでに、何を、どうする)	年度内に市内で開催されるイベントにおいて活動をPRできる場を決定する。